

ひがしうら

議会だより
— 12月定例会 —

No.
219
2024.2.1



— TOPICS —

P2～3 12月定例会
東浦町のこんなことが決まりました
7万円給付事業 可決!

P6～13 町政を問う! 一般質問

裏表紙 聴かせて!
ひがしうら好きですか?

魅力あふれる「ふるさと」をガイド
(水野家ゆかりの乾坤院^{けんこんいん}) → 関連記事 裏表紙

全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	結果
同意19	人権擁護委員の推薦について	同意
報告14	工事請負契約の変更について (西部中学校教室棟・屋内運動場屋根外壁改修工事)	可決
議案35	東浦町職員の給与に関する条例等の一部改正について	
議案36	東浦町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	
議案37	東浦町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	
PickUp 1 議案38	東浦町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	
議案39	災害応急対策等のため派遣された職員に対する災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正について	
議案40	東浦町空家等対策協議会条例の一部改正について	
議案41	東浦町ふれあい広場条例の一部改正について	
議案42	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第8号)	
議案43	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第9号)	
議案44	令和5年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	
議案45	令和5年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	
議案46	令和5年度東浦町土地取得特別会計補正予算(第1号)	
議案47	令和5年度東浦町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	
議案48	令和5年度東浦町水道事業会計補正予算(第1号)	
PickUp 2 議案49	令和5年度東浦町下水道事業会計補正予算(第1号)	
議案50	指定管理者の指定について(東浦町福祉センター)	
議案51	町道路線の認定について	
議案52	東浦町国民健康保険税条例の一部改正について	
PickUp 3 議案53	令和5年度東浦町一般会計補正予算(第10号)	
議案54	令和5年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	
—	議員派遣	

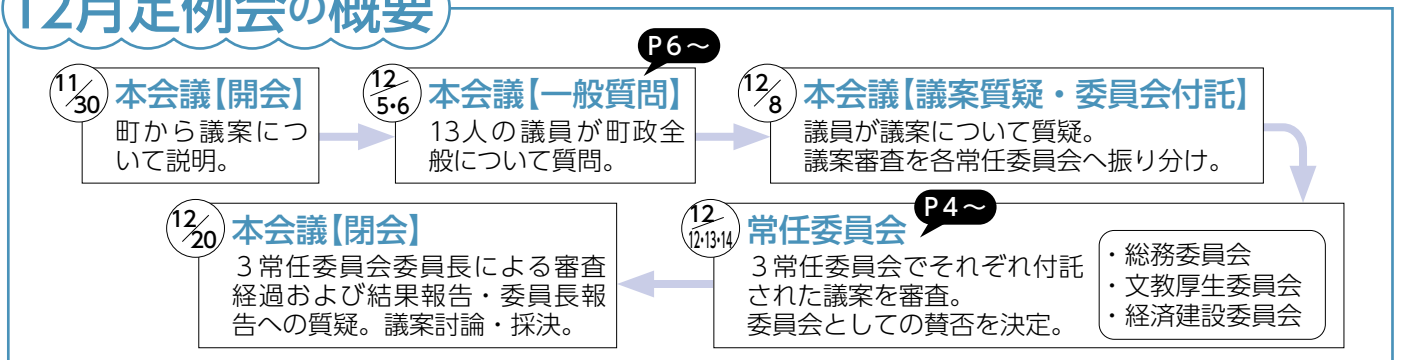
東浦町の
こんなことが決まりました
12月定例会
11月30日～12月20日

賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	結果	親和会					清流会			公明党東浦	東浦	日本共産党	無所属	無所属	無所属	
			鏡味	山下	間瀬	前田	大川	北野	三浦	水野	間瀬	久松	秋葉	赤川	山田	杉下	長坂
意見書案2	国の私学助成の拡充に関する意見書	否決	議	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	●

※「議」は議長(採決に加わらない)、○は賛成、●は反対

12月定例会の概要



PickUp 1

子育て部分休暇の導入

関連 P5

小学1年生から3年生までの子の養育のため、1日2時間以内で休暇取得を可能とする条例の一部改正を行った。

Q 改正の目的と効果は。

A 現制度は小学校就学後の休業等がなく、仕事と子育てが両立しづらい。

特に本町は、職員の平均年齢が県内で最も若く、子育てに関わる職員も今後増えていくと想定。就学後も、仕事と子育てを両立しやすい環境づくりを進めるため、子育て部分休暇を制定する。

就学後の子どもを持つ職員が子育てと仕事の両立がしやすくなること、また、子育てを理由とした退職者減少につながればと考えている。

Q 1日2時間以内の根拠は。

A 勤務時間の短縮は、公務効率と行政サービス



を低下させないこと、子を預けて勤務する場合、託児先を確保する等、職員の自助努力が前提となることを勘案して、始業後または終業前の1日2時間以内とした。

Q 休暇の取りやすい職場環境か。

A 周りのサポートが必要。所属長、所属職員の意識を高めたい。

PickUp 2

東浦町福祉センター指定管理者を指定

現在の指定管理者の町社会福祉協議会は、地域のニーズや特性に合わせた事業を展開できる地域の拠点であるため、指定を継続する。

Q 指定管理契約期間満了にあたり町直営か指定管理かの検討はしたか。

A 平成24年度まで町直営であったが、福祉専門職によるきめ細かな運営や迅速な修繕、コストの削減等を期待して25年度から指定管理者制度を導入した。

制度開始から適正に事業が実施できており、今後も地域のニーズや特性に合わせた事業を展開でき多様な住民の利用拠点になると考え指定管理とした。

Q 業務内容を変更した理由は。

A 令和元年度に福祉センターでの老人デイサー

ビス事業を廃止したため内容を整理した。詳細な事業内容は仕様書で定め、実施状況を確認していく。

Q 従業員減少理由は。

A デイサービス事業廃止に伴うもの。業務に必要な人員は確保できており、事業実施状況も月次報告等で確認し、これまで問題がないため、人員減の影響はない。



PickUp 3

住民税非課税世帯一世帯につき7万円支給

長引く物価高騰の影響が大きい住民税非課税世帯への支援として電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付事業を実施。昨年夏の3万円給付の追加分(総額2億2400万円)。

Q 前回給付と基準等の変更はあったか。また、対象者は増えたか。

A 前回給付金の基準日は令和5年6月1日、今回は12月1日に変更。前回実績は3091世帯。前回の手続きがで

きず未受給の方、基準日の間に転入した世帯の方で該当する可能性がある。予算計上として3200世帯を考えている。

Q 人材派遣業務委託の内容は。

A 業務内容は、受付・発送準備等。派遣人数は4人で、今年1月中旬から3月までを予定している。



Q 給付のスケジュールは。

A 今年2月上旬に案内を送り、随時受付を始める。早い方で3月頃に振り込みができるように考えている。

少しでも早く給付できるように、振り込み金額と振込口座を該当の方に確認し、受取拒否以外の方に振り込みできる完全プッシュ型制度の活用を検討したい。

常任委員会

3枚厚紙の徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

総合計画、財政、税務、庁舎管理、交通安全、防災防犯力アップ啓発、広報コミュニケーション、選挙等に関すること

文教厚生委員会

学校教育、保育園、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者・障がい福祉、保険・年金等に関すること

経済建設委員会

道路、河川、バス、防犯灯、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関すること

経済建設委員会

令和5年度 一般会計補正予算

於大公園再整備工事

より魅力的で賑わいのある公園を目指し、整備中。駐車場と遊具広場は令和6年3月完成予定。6年度は、おもしろサイクルとふれあいファミリー広場の整備に着手。7年度末に完成を目指す。

Q 繰越明許費補正、1億9789万

3千円の内訳は。



▲工事が進む於大公園

A 汚水排水設備を含む池周り園路整備が1億7440万円、工事監理業務を含む遊具広場トイレ新設工事が2349万3千円。



▲森岡ポンプ場

Q 遊具広場トイレおよび池周り園路の完成時期は。

A 7年2月に遊具広場トイレ、3月に池周り園路が完成予定。

Q 池周り園路の工事期間中の遊具広場の利用は。

A 工事範囲を移動しながら施工するため、迂回路を設定し安全に遊具広場へ出入りできるようにする。

令和5年度 下水道事業会計補正予算

Q 補正する内容と理由は。

A 森岡ポンプ場の沈砂池しゅん汲費257万7千円、汚水管詰まり対

応の清掃費用124万2千円を見込んでいたが、当初は6年度に計画していたが、想定より早く砂が溜まり、ポンプの稼働に影響が出る恐れがあり、前倒しする。

Q 収益的支出の修繕費の内容は。

A 当初は汚水のマンホールの高さ調整、蓋交換、取付管および最終樹の修繕17件688万6千円、雨水のポンプ場機器修繕や水路修繕6件194万8千円、合計23件888万3千円を見込んでいた。

9月末時点で汚水8件143万5千円余、雨水11件426万3千円余、合計19件569万8千円余を支出。

予算が不足するため、今回の補正で汚水12件、雨水9件で計21件、それぞれ1件30万円として630万円計上した。

Q 修繕が増えた要因と多い場所は。

A 要因は設備の老朽化、場所は日生森岡団地等。

Q 資本的支出の修繕費の内容は。

A 社会資本整備総合交付金が想定より多く交付されたため、来年度に計画していた事業を前倒しする。

工事場所は石浜吹付地内をはじめ、石浜処理区分内の管更生工事となり、工事延長202m、管きよ更生工①196m。

語句説明

①管きよ更生工…既設管きよが破損、腐食等で保持できなくなったとき、既設管きよの内面に新管を構築する工法

子育て部分休暇の導入

Q 対象となる職員の人数は。

A 対象職員は39人。内訳は保育士以外で、女性職員14人、男性職員17人の合計31人。保育士で女性職員6人、男性職員2人の合計8人。

Q 職員に対するアンケート等を行ったか。

A 令和5年9月に庁内アンケートを実施。324人の職員から回答があり、賛成が305人、反対が19人。職員へ周知を図りながら、制度の趣旨を説明する。

国民健康保険税条例一部改正

妊産婦の国保税負担軽減へ

国の進める妊産婦支援として、産前産後をまたぐ単体妊娠4カ月、多胎児妊娠6カ月分の国民健康保険税を今年1月分から減額するため条例改正を行った。

Q 多胎妊娠の場合、また出産した被保険者とその子との身分関係を明らかにする具体的な書類とは何か。

A 母子健康手帳、出生証明書等を想定している。



Q 昨年12月に出産した場合の減額期間は。

A 1月、2月分が対象期間となる。

Q 出産後、他市町村から転入した場合の減額はどのようになるか。

A 転入前の市町村で減額を受けた月分を差し引いた月分減額される。

Q 今年度の対象者と影響額は。

A 対象者6人、約20万円の減額を見込んでいる。

令和5年度一般会計補正予算

ボランティア活動の支援充実を

当初の予定より申請件数が増えたため2件分12万7千円を増額。

Q この支援事業は7年度までの限定事業だが、その後の予定は。

A 今後の申請状況と団体等の意見を聴き取り検討していく。

令和5年度一般会計補正予算

小学校指導書等を購入

令和6年4月までに小学校指導書等を調達するため2975万6千円を債務負担行為^①として計上。

Q 児童生徒用の教科書、教員用教科書の費用負担は。

A 児童生徒用の教科書は無償配付、教員用の教科書は町が購入し、教員へ必要部数を配付する。

Q 小学校指導書等の「等」には、どのようなものが含まれるのか。

A 教員用教科書や教材が含まれる。

教職員の働き方改革

Q マザーズルーム等^②の設置に対する支援事業助成金50万円の内容は。

A 公立学校共済組合が行う福祉事業における調査研究事業として、教育委員会が学校にマザーズルームやリフレッシュスペースを設置した場合に交付される助成金。

対象経費は備品購入費等で、助成金は10分の10、1つの教育委員会に対して50万円が上限。本町では、片葩小学校および東浦中学校にマザー

ズルーム等を設置する予定である。

Q 今回対象外の他校への導入予定は。

A 今回は試行的に設置するため、今後の方針は未定。公立学校共済組合の動向を見ながら検討していく。

子ども医療助成事業費

4510万2千円増額

Q 助成金の増額理由は。

A インフルエンザ等の感染症の流行等に伴い、医療費が当初予算額を上回る見込みとなったため。



がん患者アピランスケアを支援

がん治療による外見変ぼうを補完するためウィッグや乳房補整具を購入した方へ購入費の一部を補助。

Q がん患者アピランスケア支援補助金と今後の見込みは。

A 令和5年11月末時点で24件の申請があった。今後15件の申請を見込み、上限額2万円を乗じた30万円を計上。

①債務負担行為…将来の支出をあらかじめ約束すること。実際に支出するときは、歳出予算(1年度のすべての支出を見積もったもの)に計上する必要がある。
②マザーズルーム等…産休や育休明けの教職員のための搾乳スペース。また、一般の教職員も健康維持や健康回復、リフレッシュすることができるスペース。

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて町に考えを聞きます。

今回の一般質問で、あなたの生活に関わる内容はありますか？



16人中13人が登壇

町政を問う！

一般質問

12月5日・6日

▶ YouTubeにて議会映像 配信中！



各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込むと、その議員の一般質問の様子を動画でご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください！

CONTENTS

子育て・教育

- ・9月からスタートしたひがしうら地域クラブについて
前田 明弘 P7
- ・東浦町独自の子育て支援の取り組みについて
秋葉富士子 P9
- ・低出生体重児支援について 赤川 操恵 P10
- ・だれ一人取り残さない(インクルーシブ)教育に向け、早期発見と支援の充実を 杉下久仁子 P11
- ・学校内科健康診断での上半身脱衣の中止を
杉下久仁子 P11
- ・子どもを育む支援体制のさらなる充実について
間瀬 宗則 P12
- ・発達性読み書き障がい(ディスレクシア)について
間瀬 宗則 P12

まちづくり

- ・愛知県への建設事業に関わる要望書の提出について
三浦 雄二 P8
- ・ウェルネスバレー構想の今後について
森 靖広 P10
- ・東浦町公共施設再配置計画(案)を問う
長坂 知泰 P13

くらし

- ・東浦町のゴミ分別収集等ゴミ減量化について
大川 晃 P7
- ・資源ごみの分別について 秋葉富士子 P9
- ・野良猫に餌あげるなら、飼ってあげて！
間瀬 元明 P11

安全・安心

- ・東浦町内の井戸水への有機フッ素化合物(PFAS)含有の有無と町が所有する施設のPCBやアスベストの保有状況について 大川 晃 P7
- ・AED(自動体外式除細動器)について
赤川 操恵 P10
- ・交通事故・犯罪のないまちを目指した取り組みについて
森 靖広 P10
- ・犯罪・事故抑止の防犯カメラを！
間瀬 元明 P11
- ・防災・減災の取り組みを問う 山田 眞悟 P12

健康・福祉

- ・東浦町の地域福祉における高齢者福祉施策の取り組みについて
久松 純志 P9
- ・喫煙場所の必要性は？ 間瀬 元明 P11
- ・合理的配慮の実施状況と今後の取り組みは
杉下久仁子 P11

町長の方針

- ・日高新東浦町長の「この町をどうする？」の考えについて伺う。
山下 享司 P8
- ・東浦町をアップデートについて
三浦 雄二 P8
- ・待ち遠しい新町長の政策発表
山田 眞悟 P12

その他

- ・町職員の男性育児休暇の取得について伺う。
前田 明弘 P7
- ・PTAのあり方を問う
長坂 知泰 P13

Q 家庭系ごみ排出量の県内順位は

A 54自治体中12位

Q アダプトプログラム^①やボラティア活動で収集したごみは家庭系ごみの重量に加算されるのか。

A 加算している。

Q 雑草や樹木の剪定ごみをクリーンセンターに直接持ち込んだ時の利用料金の補助を提案するが見解は。

A 公平性の観点から、ごみの排出者において行うべきものと考えており、使用料の補助を行う考えはない。

Q 区や自治体に清掃を委託している公園のごみの処理方法は。

A 公園等から発生したごみは事業系ごみに該当するため、直接、東部知多クリーンセンターに搬入し処理する。

PFAS^②、PCB^③やアスベストの保有状況について

Q 飲料とされている井戸水の水质について把握しているか。

A 町として井戸の件数や使用状況、

PFAS含有の有無について把握していない。

Q 町内公共施設のPCBの保有は。

A 低濃度PCBを含む可能性のある電気機器が設置されている施設があるため、分析調査を行い、取り替え等を判断。

Q 町内公共施設でのアスベストの使用状況は。

A 2カ所のコミュニティセンターでアスベストの使用が認められた。令和6年度にアスベスト除去工事を実施予定。



おおかわ あきら
大川 晃
議員



▲井戸水の水質検査

Q ひがしうら地域のクラブについて

A スポーツ環境が構築される

Q 現在の活動状況は。

A 11月19日現在、会員数は81人、指導者51人でサッカー、バスケットボール、ハンドボール、剣道、柔道の5つのクラブを実施している。

各クラブの活動回数はサッカー6回、バスケットボール9回、ハンドボール10回、剣道7回、柔道7回の活動を実施し、延べ331人の会員が参加している。9月から11月は、

学校行事や部活動の大会、テスト週間等が重なることも多く、参加者の変動はあったが、毎週50人程度が参加している。

Q 部活動を地域移行したことで生徒の体力は今後向上するのか。

A スポーツ分野では、地域クラブ

や既存のスポーツ団体等を含めた地域で生徒がスポーツに触れられる機会を拡大しつつ、学校現場では削減された労働時間の一部を体育授業改革等に充てていく等、地域と学校が連携を図ることで体力は向上していくと考えている。

新体力テストの結果からも、本町は知多管内では高い水準を保っているが、年々結果が低下傾向にあった。今年度は前年度と比較すると向上傾向であり、地域と学校の連携が体力向上につながっていると感じる。

一町職員の男性育児休暇の取得は

Q 本町の産後・パパ育児の取得状況は。

A 本町の男性職員で、子の出生から8週間以内に育児休業を取得した人数は6人。前年度の育児休業取得率は63.6%である。



▲ハンドボールは東浦中学校で実施



まえだ あきひろ
前田 明弘
議員



①アダプトプログラム…住民と行政が協働で進める清掃活動をベースとしたまち美化プログラム。②PFAS…有機フッ素化合物の総称。界面活性剤等で使用されるが、自然界で分解されにくく、健康や動植物の生息・生育に影響を及ぼす可能性がある。③PCB…電気機器の絶縁油等に使われていたが、毒性があり、製造や新たな使用は禁止されている。

Q 带状疱疹ワクチンの補助金を



やました きょうじ
山下 享司
議員



A 実施に向け検討を進めている

会派の

令和6年度予算要望事項の推進を

Q 予防接種は带状疱疹を発症しないための選択技のひとつ。予防接種費に対して補助を出す考えは。

A 接種費用の助成について、対象者や接種体制、助成額等、実施に向けた検討を進めている。

Q 東浦中学校の中央部への移転を。

A 東浦文化広場へ移転・複合化するにより、学区の再編ではなく、学区の中央部付近に配置することで、生徒の平均通学距離が約500m短縮でき、水害リスクも回避できる。大胆な施設建築を行い、心豊かな生徒が育つ学校にしていきたい。

Q 防犯資器材購入費の補助および特殊詐欺対策を施された電話機器

等の購入費補助を。

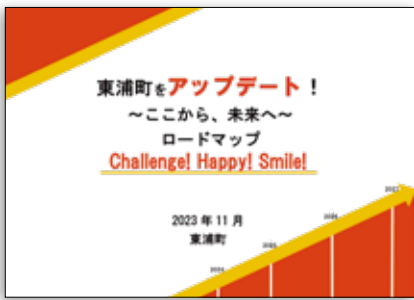
A 県自主防犯活動促進事業費補助金を活用し、6年度に特殊詐欺対策機器購入の補助制度を検討している。

市制移行について

Q 人口5万人を達成するため、どのような事業展開をしていくのか。

A 人口減少を傍観しているわけではなく、人口減少に歯止めをかける子育て施策の推進や雇用の創出、定住の促進等、まちの魅力を創出するための取り組みを進める。

結果として、国勢調査で人口5万人の要件を満たした場合、市制施行に向けて市内で検討を始め、メリット・デメリット等整理した上で発信し、住民の皆さんの考えを聞きながら、未来の「東浦」がどうあるべきかを徹底的に議論していきたい。



▲町長の政策ロードマップ

Q 東浦町をアップグレードについて



みうら ゆうじ
三浦 雄二
議員



A 8つの柱の指針でおいなう

8つの柱の具体的な考えは

Q 未来を創る子どもたちへの投資を惜しまず、グローバルな視点を踏まえた教育の充実を。

A 担任と外国語指導助手によるティーム・ティーチング^①の授業を拡充させ、外国語教育の充実を図る。同時に海外都市と国際交流の提携を進め、提携先の子ども同士との「オンライン国際交流」を検討する。

Q 防災・減災体制の強化を図るとともに災害発生時に中心的な役割を担う地域コミュニティの強化は。

A 地域コミュニティや自主防災組織の自立・活性化は大きな課題のひとつで、引き続き各自主防災組織ごとの地区防災計画の作成や自主防災会活動事業補助金を活用した自立・活性化の促進、防災リーダーの育成、講座の実施を推進しながら、地域全体の防災意識の向上につなげる。

Q 町には、これから20年間まちに住む人、まちで活動する人等、誰

もがイメージできる「第6次東浦町総合計画」を策定しているが8つの柱との整合性は。

A 政策指針について、構成や重点、政策区分は総合計画の方向性としてはおおむね矛盾するものではない。

①ティーム・ティーチング…複数の教員が役割を分担し、協力しながら指導計画を立て指導する方式

愛知県へ建設事業の要望書提出

Q 東浦町として今回の要望書の提出を踏まえて愛知県にどのような働きかけをするのか。

A 地元調整や用地交渉への同行等、積極的にかかわり県と連携して各種事業の促進に取り組む。



語句説明

①ティーム・ティーチング…複数の教員が役割を分担し、協力しながら指導計画を立て指導する方式



Q 地域福祉の 高齢者福祉施策は



ひさまつ ただし
久松 純志
議員



A 活躍の場と多様な交流の機会

Q 本町の高齢者(65歳以上)の人口・世帯数・就業者の現状は。

A 人口は1万2920人(令和5年3月末)、世帯数は4492世帯(令和2年国勢調査)、就業者は約3300人と年々増加傾向にある。

Q 居場所づくりや生きがい活動、地域貢献活動等の社会参加が促進される取り組みは。

A 誰もが役割を持ち、地域で活躍できる場、気軽に集える交流の場づくりを推進。就労的活動支援コーディネーターを配置し、役割がある形での高齢者の社会参加等を促進している。

Q 高齢者に対する生活上の相談体制は。

A 重層的な支援体制整備事業の実施により、複雑化・複合化する困りごとを縦割りにすることなく、世帯の困りごとを丸ごと受け止め、相談支援の充実を図っている。

Q 一般介護予防事業制度の利用状況と周知方法は。

A 「ゆっくりゆっくりウオーキング・健康体操教室」「生き生き100歳体操教室」「筋力トレーニング教室」等実施、ほとんどの教室で定員数の約8割から9割の参加率。各地区で実施する健康相談や健康指導時等で利用促進を図っている。

Q 住民の健康増進に対する町の取り組みは。

A 行政のみならず、民間企業を含め町全体で健康増進事業や介護予防事業を進めている。

Q 病児病後児保育の 利用料減免を



あきば ふじこ
秋葉 富士子
議員



A 対象範囲、財源等含め検討

Q 多子世帯・ひとり親世帯への病児・病後児保育の利用料減免を提案するが、見解は。

A 町内民間保育所も病児・病後児保育を行い、利用料に選択肢もある。受益者負担の考え、対象範囲の精査、財源等も含めて検討したい。

Q ブックスタート事業に「パーソナル知育絵本」の導入を提案するが、見解は。

A 1冊しかない絵本という価値はあるが、NPO法人ブックスタートが推奨する絵本には選ばれていない

こと等から、配付する絵本としてはふさわしくないと考えている。

資源ごみの分別

Q 「製品プラスチック」の回収は役場資源ステーションのみだが、回収場所を増やすことへの見解は。

A 今年1月中旬から3月末の森岡地区の資源ごみの拠点回収^①を森岡コミュニティセンターで試行的に行う。この実証事業で得られた成果や課題をもとに、今後の資源ごみの拠点回収の在り方等について検討を進めていきたい。

Q 廃食用油回収の重要性等の情報を住民に周知し、回収を推進することについて見解は。

A 廃食用油はSAF^②としてもリサイクルが可能であり、カーボンニュートラル等に寄与すると認識している。住民の皆さんにより一層回収に協力してもらえよう、周知啓発の充実を図る。



©KOMEITO

▲東浦町独自の子育て支援を

Q AEDボックスに 三角巾配備を



あかがわ みさえ
赤川 操恵
議員



A プライバシー配慮で導入を検討

Q 町内のAED設置場所は。
A 町公共施設での主な設置場所はコミュニティセンター、保育園、児童館、小中学校、老人憩の家、保健センター、体育館、図書館等で60台設置・管理している。

Q 設置場所の地図があるか伺う。
A 町ホームページでは現在「公共施設のAEDマップ」として設置場所が地図上で確認できる。

Q 中学生にAED使用や救命に対する理解を促す取り組みを。



▲ AED (自動体外除細動器)

Q 防犯対策として 補助金の検討は



もり しろ
もり森 やすひろ
靖広
議員



A 特殊詐欺対策補助金を検討中

Q 交通事故の未然防止策として町内危険箇所の洗い出しや、デジタルツールを導入する計画はないか。
A 半田警察署から提供される交通事故データを統合型GISに登録することで、交通事故発生地点を庁内で共有している。今後は住民に対し交通事故マップ等を示せるよう検討する。

Q 交通事故未然防止策として「ゾーン30」を導入する際の課題は何か伺う。
A 課題は、指定ゾーン内の対象区域住民の合意が必要になること。解決策として区域住民や自治会等の理解を得るため、ゾーン30導入によるメリット、デメリットを明確にする。

Q 東浦町安全なまちづくり条例で町の責務で特に定着させたことは。
A 防犯意識の高揚を図るための啓発。自主的な防犯活動に対する指導および支援。犯罪の防止を目的とした環境整備。

Q 中学生にAED使用や救命に対する理解を促す取り組みを。

Q ウェルネスバレー構想の 今後は



もり しろ
もり森 やすひろ
靖広
議員



A 特殊詐欺対策補助金を検討中

Q 交通事故の未然防止策として町内危険箇所の洗い出しや、デジタルツールを導入する計画はないか。
A 半田警察署から提供される交通事故データを統合型GISに登録することで、交通事故発生地点を庁内で共有している。今後は住民に対し交通事故マップ等を示せるよう検討する。

Q 交通事故未然防止策として「ゾーン30」を導入する際の課題は何か伺う。
A 課題は、指定ゾーン内の対象区域住民の合意が必要になること。解決策として区域住民や自治会等の理解を得るため、ゾーン30導入によるメリット、デメリットを明確にする。

Q 東浦町安全なまちづくり条例で町の責務で特に定着させたことは。
A 防犯意識の高揚を図るための啓発。自主的な防犯活動に対する指導および支援。犯罪の防止を目的とした環境整備。

Q 中学生にAED使用や救命に対する理解を促す取り組みを。



ウェルネスバレー構想の今後

新興企業の支援拠点「ステーションAi」(名古屋市)と一緒に地域課題を解決する仕組みづくりを目指す。
資料:ネットあいち、中日新聞

▲令和6年秋開業予定のスタートアップ支援拠点

①リトルベビーハンドブック…低出生体重児のための母子手帳のサブブック。赤ちゃんの細かい発達ステップを記載できる。
②STATION Aiパートナー拠点…新規事業分野でビジネスを始める企業を愛知県から作り育て大きくしていく中核支援拠点(STATION Ai)と相互に連携・協力する機関

Q 喫煙場所の

必要性は？



もとあき 元明 議員



A 隠れて喫煙する火災リスク低減

Q 本町の喫煙場所は特定屋外喫煙場所の設置要件(3つ)を全てクリアしているか。

A ①パーテーションで区分②特定屋外喫煙場所という標識を掲示③現場南側倉庫の最奥で庁舎利用者が通常立ち入らない場所、で要件を満たす。

Q 役場以外の公共施設の喫煙場所設置は、どのように考えているか。

A 屋外に喫煙場所を設ける場合の設置要件はないが、受動喫煙が生じない配慮が必要で、設置は各施設管理者の判断によるものと考えている。

「犯罪・事故抑止の防犯カメラ

Q 本町が設置・管理する防犯カメラの数は。

A 住民自治課管理分28台、公園緑地課管理分9台。於大公園5台、三丁公園4台、各地区では森岡地区7台、緒川地区7台、緒川新田地区3台、石浜地区6台、生路地区0台、藤江地区5台。



▲単なる餌やりで、野良猫をこれ以上増やさないで！

Q 各地区によって設置台数が異なり不均衡が生じているが見解は。

A 平成30年度から5年間、各地区コミュニティ推進協議会等へPRを行ってきた。

野良猫に餌あげるなら、飼ってあげてー！

Q 野良猫の糞尿や庭等を荒らされる等の迷惑事案の対処は。

A 野良猫への餌やりに伴う苦情が町に寄せられたら、原因者にその旨をお伝えする。また、効果的な対策の紹介や猫が嫌がる超音波を発生する猫除け器の貸出しを行っている。

Q インクルーシブ

教育^①の充実を



すぎしたくにこ 杉下久仁子 議員



A 合理的配慮の充実を図る

Q セカンドステップ研修という情緒表現や相手の感情の読み取りが難しい子どもに対し、問題にぶつかったとき感情を言葉で表現し、対人関係や問題を解決する能力と、怒りや衝動をコントロールできるように計画されたレッスンがある。

発達障がいや知的障がいのある子どもが孤立せず、また保護者や教員も子どもとのコミュニケーションで戸惑いや不安を減らす効果があると言われているが、導入の考えは。

A 費用面や有効性等を見極めて慎重に判断する。

Q 発達性ディスレクシアと呼ばれる生まれつき読み書きに困難のある



▲発達性ディスレクシアの一例 (読み字障害)

る人が約8%いるとの調査結果がある。気づかれず見逃されるケースもあり、不登校につながることもあるが、「早期発見と支援」で防ぐことも可能といわれている。早期発見と支援のできる教員の育成・配置の考えは。

A 就学時健康診断で知能検査を実施する等で配慮の必要な園児を把握する。教員の育成・配置では特別支援教育コーディネーター代表が研修を受け、他の教員へ伝達講習する。また県で毎年発達障害児等基礎理解推進研修を受講する機会がある。

Q インクルーシブ教育推進に向けて早期に気づき対応する取り組みは。

A 就学前に家庭と学校で教育相談をし、学校での合理的配慮を検討。毎学期ごとに見直し、充実を図る。

【その他の質問】合理的配慮の実施状況と今後の取り組みは・学校内科健康診断での上半身脱衣の中止を

語句説明

①インクルーシブ教育…すべての子どもが共に教育を受けること

Q 防災マップの 全戸配布を



やまだ しんご
山田 真悟
議員



A 1万9600部配布



Q 防災マップの発行部数と地域を通じて配布した数を伺う。

A 令和3年に発行した防災マップは、日本語版2万3千部と多言語版で英語とベトナム語各400部、中国語とベトナム語各200部発行のほか展示用の簡易パネルも併せて作成。全地区に1万5133部とその他公共施設を含め、これまで約1万9600部を配布した。

「防災訓練の教訓

Q 町内各地区で行われている自主防災会の防災訓練での教訓は。

A 新型コロナウイルス感染症拡大の影響が和らぎ、参加者数が若い世代を中心に増えたため、今後も継続

していききたいという意見があった。引き続き防災訓練等を継続し、自主防災会の自立や活性化につなげたい。

「新町長の政策発表

Q 待ち遠しい町長の具体的な政策発表を伺う。

A 一番のメッセージは「東浦町をアップデート！ここから、未来へ」。思い描く「誰もがチャレンジできるまち」「すべての人が健康に楽しく過ごせるまち」「子どもの笑顔があふれるまち」の3つの姿に向け、8つの柱を掲げた。

①すべての人が輝き、挑戦できるまちへ②誰もが暮らしやすいまちへ③子どもを優しく育むまちへ④災害時にも安心・安全なまちへ⑤自立した元氣なまちへ⑥地域に誇りと愛着を持てるまちへ⑦たくさんの人を引き寄せるまちへ⑧国・県等と連携してまちをアップデート。

これら8つの柱に紐づく政策を進めていきたい。

Q 子ども医療費 対象年齢の拡大は



ま せ むねのり
問瀬 宗則
議員



A 助成対象年齢18歳までに拡大

Q 対象年齢拡大の考えは。

A 現在、15歳までの子どもを対象に通院、入院時の医療費自己負担分を助成しているが、令和6年10月からは18歳までに拡大予定。

Q スケジュールは。

A 6年7月に新たに対象となる子どもの保護者へ交付申請書を送付、9月に子ども医療費受給者証を送付予定。0歳から15歳までは有効期間を延長した受給者証を発送予定。

Q 子育て世代へのメッセージは。

A 「切れ目のない子どもまんなか応援サポーターのまち」(仮称)の宣言を検討している。

「発達性読み書き障がいについて

発達性読み書き障がい(ディスレクシア)は、全体的な発達に遅れはないのに文字の読み書きに限定した困難がある学習障がいの中の一つ。知的能力や会話に問題はなく、周りからは障がいに気づかれにくいのが、読み書きが難しいことで、授業についていくことが難しく、不登校になる等、二次的な学校不適応が生じる障がいといわれる。専門家の調査では児童全体の7〜8%を占める。

Q 小中学校で把握しているか。

A ディスレクシアを含む学習障がいの診断または疑いのある児童生徒は、小学校で52人、中学校で10人。

Q 早く見つけて支援を行い、スキルが確実に向上するつくば方式の導入と専門的な教員育成の考えは。

A 個別の対応で支援体制を構築。つくば方式導入は慎重に判断する。

子ども医療費助成

対象年齢を
18歳までに拡大!





現東浦中学校は「高潮浸水想定区域」および「洪水浸水想定区域」内に位置し、子どもたちが通学し長期滞在する施設を当該敷地で建て替えることは適切でないと考えている。

Q モデル事業「東浦中学校の東浦文化広場への移転複合計画」について立案の形成過程は。
A 現段階の公共施設再配置計画案では、現東浦中学校敷地に、文化センターや勤労福祉会館等を複合化した全町拠点施設を整備する方針に伴い東浦中学校については、移転を検討している。

Q 東浦町公共施設再配置計画案を問う
A 現段階の公共施設再配置計画案では、現東浦中学校は学区の北端に位置し、通学距離が長くなる生徒がいること等の課題解消の観点から学区の中央部付近に位置する東浦町体育館のある東浦文化広場を選定したものである。

A 東浦文化広場を選定している

Q 東浦中学校移転複合化について



ながさか ともやす
長坂 知泰
議員



また現東浦中学校は学区の北端に位置し、通学距離が長くなる生徒がいること等の課題解消の観点から学区の中央部付近に位置する東浦町体育館のある東浦文化広場を選定したものである。

今後必要となる中長期的な教育活動を可能とする大胆な施設建築を行い、心豊かな生徒が育つ学校にしていきたいと考えている。

Q モデル事業「森岡地区複合施設について、土地の取得予定の用途は。
A 現段階の状況は、(仮称)東浦森岡南部土地区画整理組合設立準備委員会に対し、区画整理地内における公用地確保について検討のお願いをしているところである。

Q モデル事業「森岡地区複合施設について、土地の取得予定の用途は。
A 現段階の状況は、(仮称)東浦森岡南部土地区画整理組合設立準備委員会に対し、区画整理地内における公用地確保について検討のお願いをしているところである。

森岡小学校の建替えをはじめ将来の森岡地区の公共施設再編のあり方をも含め、地権者の方に理解いただけるよう努めている。

森岡小学校の建替えをはじめ将来の森岡地区の公共施設再編のあり方をも含め、地権者の方に理解いただけるよう努めている。

【その他の質問】
 P.T.A.のあり方を問う

なるほど 議会の用語



議会だよりを読んでいて、また傍聴していて、議会の会議中に出てくる様々な議会用語、少し難しい言葉もありますよね。今回から不定期で、議会用語解説コーナーを始めます！

議員派遣

研修や調査、会議、式典等必要があるときに議員を派遣すること。

意見書

町の公益に関することについて関係行政庁に提出できる文書。

審査

委員会に任せられた案件について、話し合い、委員会としての結論を出すこと。

審議

本会議で議案について、説明を聞き、議論し、表決するまでの過程。

質疑

提案された議案への質問。一般質問とは異なり、質疑では賛否を決めるために不明確な部分をただすだけで、自分の意見は言えない。

陳情

町政等に意見や要望すること。

請願

町政等に意見や要望できる制度。請願の提出には1人以上の紹介議員が必要。



東浦町
ホームページでも
解説しています。

お詫びと訂正

議会だよりひがしうら2023年11月1日号(No.218)に掲載した「常任委員会こんなことを聞きました」(P.9)において、電話交換業務委託事業の委託先名に誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。
【誤】コニック株式会社 **【正】**コニック株式会社

委員会レポート 一視察報告一

高浜市
公共施設の更新事業は喫緊の課題であり、身の丈に合った複合形態を模索するために高浜市地域交流施設（複合施設たかぴあ）を視察した。

たかぴあは、小学校を含んだ複合施設で、学び・文化・スポーツや子育てを地域ぐるみで支えていくために、子どもからお年寄りまでの幅広い世代が集う場所である。また、災害時には避難場所となる。



東浦町に適した複合化を

どの施設と複合するの

か、どのような施設にするのかは、地域の方とのつながりを考えると、この組み合わせ（小学校・児童センター・公民館）は、最適なもののひとつであると認識した。施設更新にあたり、事業手法も、PFI方式を選択し、事業団体を構成し、維持管理に関しても、令和16年3月末日までの事業期間に含めていこうとする。参考にすべきだ。

兵庫県加西市
子育て支援の先進地で、本町の施策の参考とするため視察した。加西市は、少子高齢化という市の課題を打開するために5つの無料化（保育・給食・医療費・オムツ等・病児病後児保育）を推進していた。その背景には、兵庫県内第1位のふるさと納税による財源があることが理解できた。他に屋内遊戯型施設&テレワークセンターも見学でき、有効であった。

先進地視察を参考にした施策の推進を

大阪府泉大津市

文部科学省の「休日の部活動の段階的な地域移行」の取り組みのため、スポーツ庁のモデル事業を実施している泉大津市を視察した。まずはスポーツ青少年課のみでアプローチしていることが理解できた。レクリエーションスポーツ・ダンス等の種目を取り入れたり、大阪体育大学と連携した「グッドコーチ」の活用等の取り組みが参考になった。



県外視察

文教厚生委員会

ようこそ東浦町へ！
4つの議会が視察来庁

議長および副議長が歓迎あいさつを行い、議会広報特別委員、緒川小学校の方々、ふくし課職員が丁寧に説明を行いました。



11/19
⑨ 防災訓練に参加しました！

石浜西小学校で開催された大地震を想定した防災訓練では、乳児の心肺蘇生や消火、災害時トイレ処理等実践的な対応を学びました。発災時に適切な行動がとれるよう今後も技能習得に努めてまいります。

議会トピックス

GIKAI TOPICS

定例会だけじゃない！
議会の動き

3 常任委員会と議会広報特別委員会の4委員会で県内・県外行政視察を実施しました。



県外視察 **経済建設委員会**



住民課窓口の混雑解消とコミュニティ交通

来庁者および役場職員
の負担軽減を目的とし、
埼玉県草加市の「エソカス
マート窓口」について視察。
また、「地域のニーズ
に対応したコミュニティ
交通の運行」として、自
治体が直接運営している
バスのほかに、より細か
な地域のニーズに応える
ため、地域住民や民間会
社がバスを運行する茨城
県土浦市を視察。

入費の約8割を国からの
補助金を利用。住民側の
メリットはつかげえるが
職員負担軽減は感じら
れなかった。

茨城県土浦市
市がバス運行する以前
にNPOが「キララちゃん
バス」を、土浦地区タク
シー協同組合が「のりあ
いタクシー土浦」を運行。
中心市街地の移動、公共
交通不便地域の移動、高
齢者の移動といった住み
分けが一定の条件の下で
計画され、運行されていた。



県外視察 **議会広報特別委員会**



見て分かる議会だよりを目指して

京都市乙訓郡大山崎町
読者の目を引くわかり
やすい企画をテーマに視
察した。紙面の「軽さ」を
意識した編集や文字の画
像化等の「読まなくても
いい」工夫があった。ま
た賛否の分かれた議案の
論点を簡潔に示し、賛
成・反対の意見をコンパ
クトにまとめてあり、わ
かりやすいつと感じた。
**和歌山県伊都郡
かつらぎ町**
住民の関心や質問に答
える形でわかりやすい説

明をテーマに視察した。
編集では、基本原則「積
極的かつリアルにわかり
やすく議会を公開する」
「住民こそ主役の立場で
編集する」等を掲げ、毎
号住民の取材やレイアウ
トの検討をする等、熱量
が感じられた。
どちらも全国町村議会
広報コンクール奨励賞を
受賞しており、今回学ん
だ住民目線の編集を参考
に見て分かる議会だより
を追求したい。

11/8 石川県かほく市議会
④ 視察内容 議会だより編集



11/7 新潟県妙高市議会
④ 視察内容 東浦町認知症にや
さしいまちづくり推進条例



10/26 長野県議会
④ 視察内容 個別化・個性化
教育(緒川小学校)



9/28 福岡県遠賀郡芦屋町議会
④ 視察内容 議会だより編集



聴かせて！ ひがしうら 好きですか？

vol.17

東浦町内で頑張る皆さんにお話を聴くコーナーです。

東浦ふるさとガイド協会



東浦ふるさとガイド協会の詳細はコチラから



東浦町 好きですか？

メンバー 18人に聴きました。

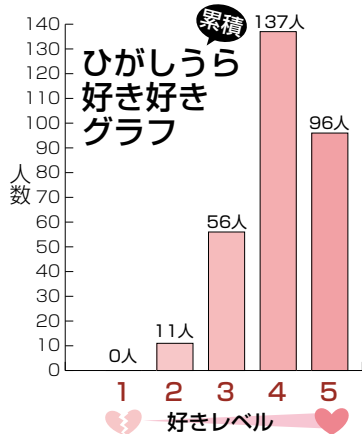
好きレベル	人数	理由
5	17人	・都会と田舎が混在でも、生活は超便利 ・縄文時代から昭和まで歴史が豊富 ・万葉集を研究する国文学者を二人も輩出 ・明徳寺川の20種類、約560本の八重桜 ・於大公園は町の自慢
4	1人	
3	0人	
2	0人	
1	0人	

どんな活動をしているの？

平成21年から郷土資料館を拠点に活動。各地区を案内する「ふるさと再発見」、小中学校の学習支援等を行っています。大河ドラマ「どつする家康」で一般ガイドの申込みが増えました。郷土の歴史や文化の魅力を伝え、地元愛を育み、東浦のイメージアップを目指しています。

東浦町、じつだいいいな。

- ・昔の地形(自然を残してほしい。地名は地区の歴史を語るため、昔の地名を残してほしい。)
- ・役場が移転したら緒川城を模して新郷土資料館を造りたい。
- ・新資料館と乾坤院・於大公園・緒川城址を結んだ広域歴史公園として、道の駅も併設するとお客様呼べるかな。



今回の定例会では、本町独自の子育て部分休暇を小学3年生まで取得できる条例や、一般質問で子育て支援の充実を求める内容等子育て応援のまち「日本一」を目指して「からアップデート」が始まることを期待したいです。

本委員会では、昨年10月に視察へ行き、住民の皆さまに読まれる議会だよりを目指しアップデートしていきます。

最後に、令和6年能登半島地震で被災された皆さまへ、心よりお見舞い申し上げます。



- 議会広報特別委員会
- 委員長 前田 明弘
 - 副委員長 間瀬 宗則
 - 委員 北野 興地
 - 委員 久松 純志
 - 委員 赤川 操患
 - 委員 杉下久仁子

■議会だよりに掲載された写真を差し上げます(本人が写っている場合に限り)。

ご希望の方は、議会事務局にお申し出ください。

3月定例会開催予定

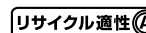
日付	内容
2月28日(水)	議案の上程・説明
3月4日(月)	一般質問
5日(火)	映像配信!
7日(木)	議案質疑・委員会付託
11日(月)	経済建設委員会
12日(火)	文教厚生委員会
13日(水)	総務委員会
21日(木)	討論・採決

場所:役場3階 議場
時間:一般質問は9:10~、その他は9:30~



東浦町議会ホームページもご覧ください。

<https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/gyosei/gikai/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

